

2023年度県有施設における温室効果ガス総排出量について

1. 2023年度県有施設における温室効果ガス総排出量

2023年度の県有施設における温室効果ガス総排出量は108,743t-CO₂でした。「群馬県地球温暖化対策実行計画2021-2030」の基準年度である2013年度と比べ、22.2%減少しています。(表1・図1参照)。引き続き温室効果ガス総排出量の削減に向けて、県有施設の所管部局の協力を得ながら、太陽光発電設備及びLED照明の導入並びに公用車の電動化などの取組を着実に進めてまいります。

表1. 2023年度の県有施設における温室効果ガス総排出量

2013年度 総排出量 (基準年度) (A)	2022年度 総排出量 (前年度) (B)	2023年度 総排出量 (C)	前年度比		基準年度比	
			増減 (C-B)	増減率	増減 (C-A)	増減率
			t-CO ₂	%	t-CO ₂	%
t-CO ₂ 139,766	t-CO ₂ 114,136	t-CO ₂ 108,743	t-CO ₂ ▲5,393	% ▲4.7	t-CO ₂ ▲31,023	% ▲ 22.2

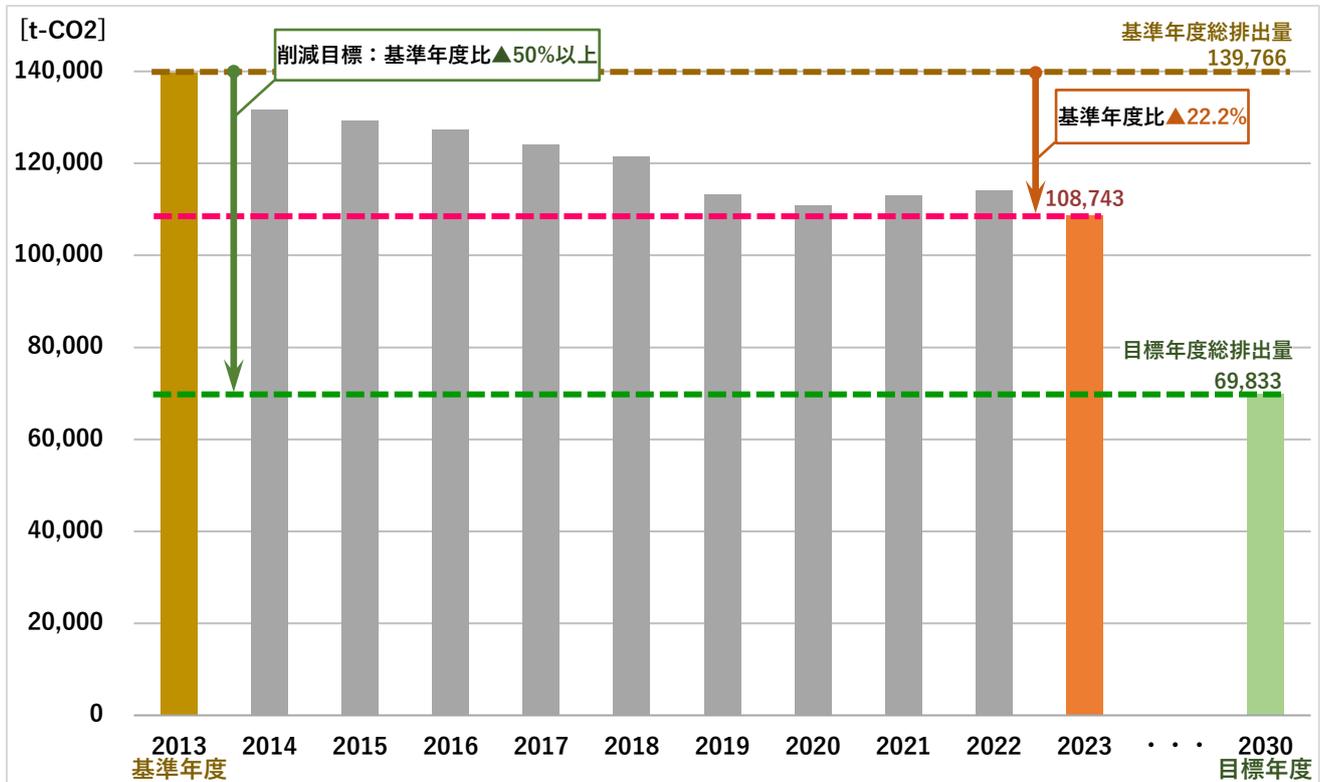


図1. 県有施設における温室効果ガス総排出量の推移

2. 前年度比で減少した要因

2021年度から2022年度にかけて大きく増加した「飼料作物栽培のための肥料の使用」が、2023年度は減少に転じました（表2参照）。また、電気や灯油等のエネルギー使用量も減少したため（表3参照）、県有施設全体の総排出量は減少しました。

表2. 項目別の温室効果ガス排出量

項目	2022年度（前年度） （t-CO2）	2023年度	
		（t-CO2）	前年度比
電気の使用	77,964	75,237	▲ 3.5%
灯油の使用	3,118	2,564	▲17.8%
A重油の使用	5,662	5,914	4.5%
都市ガスの使用	7,498	7,187	▲ 4.1%
ガソリン（公用車）の使用	4,731	4,705	▲ 0.5%
牛の飼育	1,606	1,861	15.9%
飼料作物栽培のための肥料の使用	5,261	3,556	▲32.4%
終末処理場における下水等の処理	5,168	5,004	▲ 3.2%
その他	3,127	2,715	▲13.2%
合計	114,136	108,743	▲ 4.7%

※小数第一位で四捨五入しているため合計が一致しない場合があります。

表3. 主なエネルギー使用量

項目	2013年度 （基準年度）	2022年度 （前年度）	2023年度		
			前年度比	基準年度比	
電気	187,174 千 kWh	175,900 千 kWh	174,786 千 kWh	▲ 0.6%	▲ 6.6%
灯油	1,916 kL	1,248 kL	1,026 kL	▲17.8%	▲46.5%
A重油	3,580 kL	2,084 kL	2,180 kL	4.6%	▲39.1%
都市ガス	3,414 千 m3	3,454 千 m3	3,497 千 m3	1.2%	2.4%
ガソリン(車)	2,942 kL	2,038 kL	2,027 kL	▲ 0.5%	▲31.1%

3. 過去の県有施設における温室効果ガス総排出量の修正について

2013～2022年度の温室効果ガス総排出量について、一部の県有施設の電気使用量の集計漏れ等があったため、今回の公表においては、下表の修正後の数値を用いております。

単位：t-CO2

年度	2013 （基準年度）	2014	2015	2016	2017	2018	2019	2020	2021	2022	2030 （目標年度）
修正前	139,649	131,616	129,297	127,390	123,925	121,411	113,139	110,767	111,593	112,665	69,825
修正後	139,766	131,700	129,368	127,469	124,021	121,462	113,207	110,845	113,109	114,136	69,883